

周産期科女性診療科

ここは“受胎から人生の終焉まで”に寄り添うところです。充実感・達成感は比類なし!

● 診療科の紹介 ●

周産期領域では地域における正常分娩から総合周産期母子医療センターで取り扱うハイリスク妊娠まで、婦人科腫瘍領域では良性腫瘍手術から集学的治療を要する悪性腫瘍まで広く診療を行っており、産婦人科専門研修として理想的な環境です。周産期部門は、西日本屈指のハイボリュームセンターですので豊富な症例を経験できるだけでなく、西日本では研修困難な鉗子分娩や骨盤位経膈分娩を積極的に行い、高度な分娩技術の習得が可能です。さらに、超音波専門医がおり、専門医の指導のもとで充実した産科および婦人科の研修が出来ます。婦人科腫瘍では、傍大動脈リンパ節郭清を含む婦人科悪性腫瘍手術の症例も多く、放射線治療部門との連携による手術・化学療法・放射線療法を含めた集学的治療も展開しています。手術療法は、患者さんに低侵襲とされる腹腔鏡手術も積極的に行っています。

● 専門研修プログラムの特徴 ●

女性医学に関するプライマリー疾患や不妊診療については、関連病院での研修を取り入れることで充実させています。産婦人科研修では、僻地医療が義務付けられており、小豆島中央病院およびさぬき市民病院研修がこれに相当します。ベテランの指導医のもとで、安心して離島やその他の地域における産科婦人科医療を実践する事が可能となっております。また研修に変化を持たせるために、希望により札幌市(札幌東豊病院)大阪市(国立循環器病センター、りんくう総合医療センター)等県外での研修も実施しております。その他、サブスペシャリティ研修を視野に入れた研修も考慮しており、県内外の最先端の専門医療施設での研修も行います。

男女を問わず、研修時もしくは研修後の妊娠・出産・育児と研修が両立できる様に個々の事情に応じたバックアップ体制を整えており、結婚やパートナーの転勤等で他府県に異動の時も全面的な支援をお約束いたします。

基幹施設：香川大学医学部附属病院周産期科女性診療科

連携施設：高松赤十字病院・香川県立中央病院・屋島総合病院・四国こどもとおとなの医療センター・小豆島中央病院(小豆郡小豆島町) 厚仁病院(丸亀市)・松山赤十字病院・四国がんセンター(愛媛県松山市)・りんくう総合医療センター(大阪府泉佐野市) 国立循環器病研究センター病院(大阪府吹田市)・札幌東豊病院(北海道札幌市)

● 研修に関する行事 ●

基幹施設：教授回診、症例検討会、周産期カンファレンス、臨床検討会、抄読会、放射線治療カンファレンス(隔週) CTGカンファレンス(隔週)、病理カンファレンス(隔月)

連携施設：各施設ごとに、カンファレンス・症例検討会、回診、手術、外来診療等が設定されています。

学術集会での発表支援・指導

学術論文の発表支援・指導

● 取得できる専門医資格および技能 ●

● 取得可能な専門医資格：産科婦人科専門医

● 研修終了後に取得を目指す：周産期(母体・胎児)専門医、超音波専門医、婦人科腫瘍専門医、臨床遺伝専門医 サブスペシャリティ領域 女性医学専門医、内視鏡手術技術認定医、等

● 取得可能な技能

- 1 産科 - 正常妊娠・正常分娩の取り扱い、ハイリスク妊娠管理、ハイリスク分娩管理(帝王切開術、鉗子遂娩術、吸引分娩、骨盤位分娩)、その他の産科手術(子宮頸管縫縮術等)、分娩後出血の管理
- 2 婦人科腫瘍 - 良性腫瘍手術、悪性腫瘍手術、周術期管理、悪性腫瘍に対する集学的治療
- 3 女性医学 - 思春期外来、更年期症候群の治療、性器下垂手術、婦人科領域感染症の治療、月経困難症・月経異常の診断と治療、避妊診療
- 4 不妊・内分泌 - 不妊症の診断と治療、排卵誘発法

